



わたしたちの未来
「みさとっぽく、みさと色」



MISATO STORY

～未来につなぐ物語～



三郷市市制施行
50周年記念誌

MISATO STORY

美しい田園都市・三郷市。このまちでは、多くの物語が生まれます。
十人十色のストーリーに息吹を与える、まちの多彩な魅力と、
先人たちの紡いだ軌跡を、ひもといってみましょう。



ごあいさつ

三郷市は昭和47年5月3日に人口4万9,618人、県内37番目の市として市制施行し、今年で50周年を迎えました。JR武蔵野線、つくばエクスプレスの開業、首都高速道路、常磐自動車道、東京外環自動車道の開通、土地区画整理などにより生活や企業活動の利便性が向上し、現在は、人口約14万3千人の都市へと成長を遂げております。市の発展に多大なご尽力をいただきました関係各位、並びに常日頃より市政にご協力をいただいております市民の皆様にご心より感謝を申し上げます。

これまで、先人達が築いてくださった礎を大切に受け継ぎながら、さらに魅力あふれるまちを目指し、引き続き「ふるさと三郷 みんながほほえむまちづくり」を推進してまいりますので、皆様には市政にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



三郷市長
木津 雅晟

Contents

ごあいさつ／目次	1
MISATO STORY×MESSAGE	2
MISATO STORY×INTERVIEW ハンドボール選手 吉野樹さん・石井優花さん	4
MISATO STORY×TALK	6
MISATO STORY×HISTORY	8
SKY REPORT	10
みさとぐらしのエピソード	16
自然・四季編／子育て・生活編／産業・にぎわい編	
総合計画 きらりとひかる田園都市みさと ～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～	22
三郷の伝統・文化財	24
三郷の軌跡 ～物語を紡いだ、これまで～	26
DATA OF MISATO	30
行政 議会／友好都市／災害時相互応援協定／市のシンボル	32



MISATO STORY

～未来につなぐ言葉～

50周年を記念して、まちの
あゆみを振り返る動画を作
成しました。市内のかたや
子どもたちも出演していま
す。ぜひご覧ください。

MISATO STORY × MESSAGE

三郷市に縁のある、三郷市PR大使のかたがた。

芸能、文化、スポーツ等、さまざまな分野で活躍しながら、大使として、三郷市の魅力を広める活動を展開しています。

まちの節目を記念して、7組8名のかたがたから、あたたかいメッセージをいただきました。



タレント
宇佐美友紀さん

三郷市市制施行50周年おめでとうございます。三郷市にはたくさんの素敵な思い出があります。学生時代には青少年活動にも参加し、夏休みに市内の子どもたちとキャンプをしたり、お祭りの日にボランティアをしたりと、楽しみながら地域と関わらせていただきました。PR大使となつてからは、式典や行事で司会を務めたり、聖火リレーで実況を担当したりと、仕事を通してまちとつながることができ、とても嬉しいです。三郷市は商業施設や交通が整いとても便利になりました。子育て中のママとしても、広い公園や遊ぶ場所の多い三郷市に魅力を感じます。未来に向けて、より住みよいまちになるよう願っています。

Profile

1984年生まれのタレント。アイドルグループAKB48(Aチーム)元メンバー。現在は、話術を活かしてナレーターやイベントMC、ラジオパーソナリティ、リポーター等として広く活躍している。



プロ和楽器奏者
小林美優さん

三郷市市制施行50周年おめでとうございます。この大きな節目の年にPR大使として活動できていること、大変嬉しく誇りに思います。自分の和太鼓、篠笛のパワーで世界中の人々を笑顔にしたい!そして自分の生まれ育った三郷市の光のような存在になりたいと思っております。今はまだ先を見通しづらい状況ではありますが、この状況が1日でも早く解消されることと、三郷市の益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

Profile

篠笛・和太鼓演奏家。国際アジア打楽器コンクール金賞受賞、全日本横笛コンクール準優勝。2018年プロデビュー。和洋楽器混成バンド「Neo Japanesque」のメンバーとしても活躍。



元プロサッカー選手
中澤佑二さん

三郷市市制施行50周年おめでとうございます。僕は吉川に住んでいましたが、買い物や遊ぶのはいつも三郷でした。プロを目指して練習に励んだのも三郷。自然豊かな住みやすい街で、スポーツをする環境も充実しています。今後もスポーツの盛んな街として発展してほしいと願っていますし、僕もPR大使として三郷市をもっと盛り上げていきたいと思っています。

Profile

1978年生まれの元プロサッカー選手、元日本代表。ポジションはディフェンダー。J1のワールドプレーヤーで歴代トップの178試合連続フル出場の記録を持つ。三郷工業技術高校出身。



気象予報士・税理士
藤富郷さん

三郷市市制施行50周年おめでとうございます。三郷市はここ20年の発展が目覚ましく、急速に住みよくなりましたね。都心に近いながら緑が多い、これほど便利なまちはなかなかないと思います。私は三郷市ができて3年後に生まれました。市とともに歩み育っており、今では商業施設になった武蔵野操車場に小さいころに行ったことが懐かしいですね。この素敵なまちを多くのかたに知ってもらえるよう、まちづくりに協力しながら、100周年に向かっていきたいです。

Profile

1975年生まれの気象予報士・税理士。三郷市出身・在住。日本テレビ「スッキリ」の気象キャスターとして活躍するほか、クラウド会計専門の税理士として、三郷市内で税理士事務所も開業。



フリー素材アイドル
Mika+Rikaさん

三郷市市制施行50周年おめでとうございます。三郷市は大好きな地元。子どものころ、市民文化祭の鼓笛隊パレードに2人で出たことや、新三郷駅の上下線のホームがギネスに認定される位離れていたため、電車を間違った時に大慌てしたことなど(笑)、全て大切な思い出です。まちは劇的に進化しつつも、人のあたたかさは変わらないですね。PR大使として三郷市を応援できることが嬉しいです!

Profile

三郷市育ちの双子姉妹。写真の肖像権・著作権を放棄し、日本初「フリー素材アイドル」としてデビュー。その話題性から国内外で数々の広告賞を受賞。CM、ラジオ等、活躍の幅を広げている。



俳優
村田雄浩さん

三郷市市制施行50周年おめでとうございます。私は県立三郷高校の1期生で、校舎の建設、部活、生徒会の発足等、貴重な経験をさせていただきました。この時期に出会った仲間たちは人生に大きな影響を与えてくれ、最近ではリモートで昔話に花を咲かせることも。仲間たちと一緒に「古き良き三郷」を見直したり「これからの三郷」を探っていけたらいいなと思います。そして、これからも三郷市の発展を祈っております。

Profile

1960年生まれの俳優。映画や舞台、テレビドラマ等、幅広い分野で活躍し「第62回文化庁芸術祭」演劇部門優秀賞をはじめ、数々の受賞歴を誇る。三郷高校第1期生で生徒会長を務める。



元陸上競技選手
高橋萌木子さん

三郷市市制施行50周年おめでとうございます。この記念すべき年に新たにPR大使に就任させていただいたこと、とても光栄に思っています。私は三郷で成長し、陸上競技人生の基盤を培いました。今後は、スポーツメンタルトレーナーとして自身の研鑽をしつつ、三郷の子どもたちの“走り”の成長に少しでも役立てるよう、ご協力させていただきたいです。今後益々の三郷市の発展をお祈りしております。

Profile

1988年生まれの元陸上選手。市内の小中学校に在学中より類いまれな身体能力で躍進し、陸上競技界において目覚ましい成績を収める。現在は現役を引退、スポーツメンタルトレーナーを目指している。



ハンドボール選手 吉野 樹さん

Tatsuki Yoshino

Profile

平成6(1994)年生まれのハンドボール選手。小学4年生の時に三郷ハンドボールクラブに加入。明治大学卒業後トヨタ車体 プレイヴキングスに所属。ポジションはLB(左45)。2018年アジア競技大会、2019年第26回男子世界選手権、東京2020オリンピック等で日本代表として活躍。

子どものころは毎日、小学校から帰るとすぐに家を飛び出し、夕暮れまで外遊びをしていました。実家があるさつき平地区には広場や遊具を備えた公園が多く、遊びながら自然と身体能力が鍛えられました。

初めてハンドボールに触れたのは小学4年生の時です。ゴール目がけて投球した時、ビビッときて、「この



選手としての基礎は、 三郷HCで築きました。

スポーツだ!」と確信しました。その後、三郷ハンドボールクラブ(以下、三郷HC)に加入し、厳しい鍛錬の日々が始まりました。監督を務める半村茂夫先生の指導のもと、ハンドボールの技術はもちろん、あいさつや礼儀、スポーツマン精神も叩き込まれました。くじけそうになることもありましたが、選手としての基礎ができたのは、あの日々の中だったと実感しています。

三郷の皆さんにはいつも応援していただき、感謝しています。昨年、オリンピックに出場した際は、大会直前の合宿中に、三郷HCのかたがた、北中学校や瑞木小学校の児童・

生徒たちが国旗に応援メッセージを寄せ書きして送ってくれ、すごく元気をもらいました。

最近では、石井選手とともに市内のスポーツセミナーに講師として招いていただき、ハンドボール講習会を開催したこともあります。子どもたちが喜んでくれて嬉しかったです。

ハンドボールをする中、大きな喜びを感じる場面はやっぱり得点を決めた瞬間。今は、仲間たちと試合で勝利を掴み取った時の嬉しさも大きなやりがいです。そして、次の目標はやはり2024年パリオリンピック。活躍できるよう頑張りますので、これからよろしくお願いします!

ハンドボール選手 石井 優花さん

Yuka Ishii

Profile

平成5(1993)年生まれのハンドボール選手。小学3年生の時に三郷ハンドボールクラブに加入。2017年よりオムロン ビンディーズにて活躍、現在はキャプテンも務める。ポジションはCB(センター)。2019年第24回女子世界選手権、2021年第18回女子アジア選手権等で日本代表として活躍。



私の実家は彦倉虚空蔵尊というお寺で、幼いころから大晦日の除夜の鐘打ち、お正月の初詣など、多くの場面で地域のかたと一緒に過ごしてきました。現在も、ご近所のかたがたが声を掛けてくれたり、試合前に激励の言葉をくれたり…。温かく見守っていただき感謝しています。

ハンドボールを始めたきっかけは、小学3年生の時に訪れた三郷ハンドボールクラブ(以下、三郷HC)の体験会です。私も吉野選手同様、半村監督から徹底的に鍛えられました。辛かった一方で、この時に学ん

だことが今の自分にも影響を与えています。例えば「流し」(※)を打ちなさい」と口酸っぱく指導されていたことなどは、キーパーと駆け引きしつつシュートコースを見定める時などに活かされています。

現在のチームではキャプテンも務めているので、一人ひとりが主体的にプレーし、遠慮なく意見を言い合える環境づくりに力を入れています。また、フローターとして得点を稼ぐとともに司令塔の役割も期待されているので、どんな戦術を展開す

るか、チームのメンバーをどう活かすかなども、日々研究しています。

ハンドボールは、チーム戦の面白さはもちろん、走る・跳ぶ・投げるなど、スポーツのあらゆる要素が含まれていて、観るのもプレーするのもとても楽しいですよ。ぜひ、多くの人に参加してほしいです!

※ シュートを打つ選手から見て、利き手側のシュートコースを「流し」、反対側を「引っ張り」と呼ぶ。流し打ちでは球速が落ちやすいことなどから、苦手とする選手も多い。

ハンドボールには スポーツの魅力が 詰まっています!



三郷市
木津雅晟
市長



獨協医科大学附属
看護専門学校 三郷校
こばやし か し こ
小林佳志子
学校長



獨協医科大学附属
看護専門学校 三郷校
3年生
みづら み さき
木村水咲さん



獨協医科大学附属
看護専門学校 三郷校
3年生
と な み ち か
利波千佳さん



獨協医科大学附属
看護専門学校 三郷校
3年生
こ ん ど う さ や か
近藤彩香さん

MISATO STORY × TALK

いつまでも健やかに 暮らせる地域づくりを

木津市長：三郷市長の木津です。よろしくお願いします。三郷市は令和4(2022)年に市制施行50周年を迎えます。まちのあゆみを振り返ると、本市は昭和47(1972)年に町から市となりました。以来、鉄道や高速道路の開通、大型商業施設の整備等により、便利で住みよいまちへと発展してきました。市長として三郷のまちづくりを進めてきましたが、かねてより子育て・教育環境の重要性に着目し、若い世代や教育現場のかたがたとも交流を深めています。獨協医科大学附属看護専門学

校三郷校(以下、三郷校)の皆様、本日は語り合いつつ、本市の魅力や今後の展望について意見を交わしましょう。
利波さん：三郷校3年生の利波です。よろしくお願いします。私は三郷市で育ちました。近所には田んぼが多く、ザリガニ釣りをしたことが多く、素敵な思い出です。現在は看護の勉強をしながら3人の子どもを育てています。市外で暮らしていた時期もありますが、便利で住みよい三郷市で子育てをしたいと戻ってきました。卒業後は市内の病院で勤務す

る予定です。
木村さん：同校3年生の木村です。よろしくをお願いします。私も三郷市で生まれ育ちました。子どものころ、開通前の高速道路でウォーキングでできるイベントに参加させていただいたことが印象に残っています。地域のかたがたに温かく見守られながら育ってきたので、看護を学びながら市内の患者さんと関わることができ、やりがいを感じています。
近藤さん：同校3年生の近藤です。よろしくお願いします。三郷市で生まれ、幼少時代には、市民広場で開催される「商工まつり」でレンジャーを見たり、新三郷駅前で行われていた「みさと阿波踊り」に訪れたりと、楽しい記憶がたくさんあります。三郷校を選んだ背景には、慣れ

親しんだ故郷で学びたいという思いもありました。

小林学校長：本日はお招きいただきありがとうございます。学校長の小林です。平成27(2015)年の開校以来、看護師の育成・輩出に尽力してきました。木津市長や市の皆様には、開校時よりご協力いただき感謝しています。良い学校づくりを実現するためには、まちとの連携が不可欠の思いから、地域とのつながりを大切にしています。学生たちは、1年次は市内の訪問看護ステーションで、2年次は保育所・老人福祉センター、そして3年次は訪問看護ステーション・地域包括支援センターで実習をさせていただき、3年間を通して三郷市の皆様に大変お世話になっています。

利波さん：訪問看護の実習をさせていただいた際などには、短時間でやるべきことをこなす難しさに直面しました。一方で、患者さんがご家族と楽しそうに話しているのを見て、自宅で自分らしく過ごせることの大切さ、それを支える在宅看護の重要性に気がきました。

木村さん：私は「つどいの広場」で実習をさせていただいた際、市内のお母様たちと接する中で、看護の対象は病気のかただけでなく、地域のかた全てなのだ学びました。また、子育てに不安を感じる人もおり、身近に交流の場があることの大切さにも気がきました。

近藤さん：私は、高齢者施設で実習をさせていただいた際など、座学ではわからなかった介護現場の状況を肌で感じる事ができ、とても勉強になりました。市内に看護に関わる

施設が数多くあることも実習を通して初めて知り、新たな発見でした。

木津市長：三郷校は市内初となる専門学校の開校で、本市としても応援させていただきました。実習を通して高齢者と若い世代がたがふれあう機会ができ、世代を超えたつながりが地域で広がっています。とても喜ばしいことです。

小林学校長：学生たちは実習の中で多くの気づきを得ています。また、現在のコロナ禍において、学生たちは報道等から医療・介護現場の過酷さを知ると同時に、人々の命と暮らしを支える看護師の姿を目の当たりにしました。卒業後は医療の第一線で活躍するという意識を高く持ち、実習に臨んでいます。厳しい中にもやりがいを感じている様子が学生の表情や言葉から伝わってきます。

木津市長：コロナ禍で市民生活や行政も多大な影響を受けています。本市では医療機関や市民と協力し、状況に応じた施策を展開してきました。感染拡大防止に全力を尽くす一方で、明るい話題づくりや未来に向けたまちづくりに取り組んでいくことも必要だと感じています。皆様方が市に求めることもぜひ聞きたいです。

利波さん：三郷市はイベントが多い

まちですが、最近はコロナ禍で中止が続いています。感染防止対策をとって安全に楽しめるイベントなど、心が元気になる機会をつくっていただくと嬉しいです。

木村さん：三郷市は「日本一の読書のまち」や特産品の小松菜など、誇れるものがたくさんあります。それらを活かして「三郷市といえこれ!」と言えるようなイチオシの魅力ができるようなと思います。

近藤さん：たくさんの人が楽しめるまちであるとともに、子育てしやすく、歳を重ねても暮らしやすい、いつまでも住み続けられるまちであってほしいです!

小林学校長：赤ちゃんからお年寄りまで、全ての世代が健康で心豊かに暮らせるまちを実現できたらとても素敵ですね。本校としても、関わるかたがたの日常的な健康をサポートできる看護人を育てていきたい、地域のヘルスプロモーションを推進していきたいと考えています。皆様、これからもご支援のほどよろしくお願いします。

木津市長：ありがとうございます。これからも手を取り合い、三郷市のより良いまちづくりに向けて一緒に進んでいきましょう。今後もよろしくお願いします!



MISATO STORY × HISTORY

プロローグ

三郷村発足、原点はここに

昭和31(1956)年に東和村、彦成村、早稲田村の3村が合併し三郷村が誕生。昭和39(1964)年には町制施行により三郷町となりました。町では、流山橋や共和橋をはじめとするインフラの整備、簡易水道から上水道への経営変更、浄水場の建設等が行われ、都市基盤



村章審査の様子

が強化されるほか、第1回町民文化祭等の行事も開催されます。学校や住居も相次いで完成する中、人口は増加し、昭和45(1970)年には人口4万人を突破します。

I 市制施行

三郷市誕生、都市機能の発達

昭和47(1972)年、三郷市は市制を施行しました。翌年に国鉄武蔵野線が開通して三郷駅が開業。同じ年にみさと団地の入居も始まりました。その後、新三郷駅の開業や三郷ジャンクション・三郷インター



市制施行記念式典

チェンジの開通などにより、人口はさらに増加し、文化会館、勤労者体育館や学校等、市民生活を支える公共施設の整備も進みます。

三郷いま・むかし

三郷市役所



昭和47(1972)年



令和3(2021)年

JR新三郷駅付近



昭和53(1978)年ごろ



令和3(2021)年

II 平成期の発展

着実な成長、住みよさの追求

平成の三郷市では、生活の利便性がさらに向上します。交通面では、つくばエクスプレスが開通して三郷中央駅が開業するとともに、三郷南インターチェンジが開通。また、JR新三郷駅周辺では新三郷



三郷市陸上競技場

らシティのまちびらきが行われ、子どもから大人まで多くの人が集う新たなにぎわい拠点になりました。公共面でも、文化センターや運動公園等が新設され、生活の質がより豊かになっていきます。

三郷ジャンクション



昭和57(1982)年



令和3(2021)年

III 時代は令和へ

これからも、選ばれるまちに

令和2(2020)年の新型コロナウイルス感染症の流行は、市民生活や行政に多くの影響を与えました。一方で、令和3(2021)年には、オリンピック聖火リレーや、ギリシャ共和国陸上競技選手団の事前キャンプ等が市内で実現しました。成長を続ける三郷市の現在の人口は約14万3千人。市内では、新たな地域交流拠点「三郷中央におどりプラザ」がオープンするなど、より良いまちづくりに向けた開発が続いています。



このページは、三郷北高校の生徒会の皆さんと協働で制作しました。まちのあゆみを振り返りながら、原稿執筆や写真撮影などを担当していただきました。

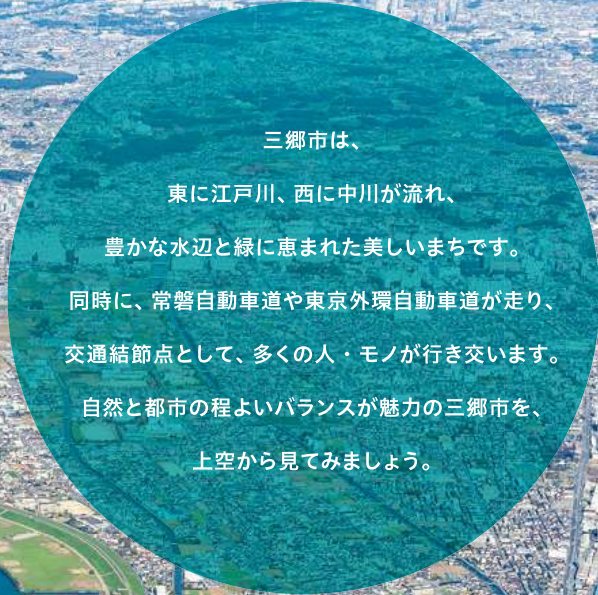
〔写真後列〕

左から、小倉大輝さん、大作嘉津輝さん、新井康生さん

〔写真前列〕

左から、石本瑞葵さん、石田葉々子さん、遠藤悠さん



An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with roads, buildings, and green spaces. A large, semi-transparent teal circle is centered over the image, containing white Japanese text. The text describes the city's location, its natural features like the Arakawa and Nakagawa rivers, its transportation infrastructure, and its appeal as a balanced city with nature.

三郷市は、

東に江戸川、西に中川が流れ、

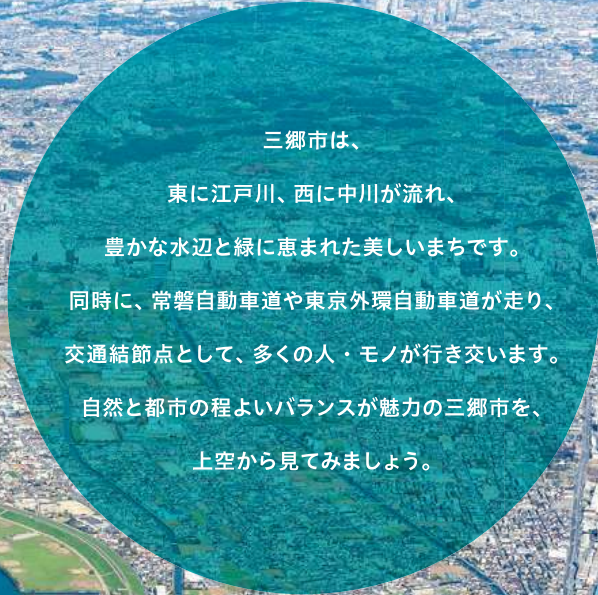
豊かな水辺と緑に恵まれた美しいまちです。

同時に、常磐自動車道や東京外環自動車道が走り、

交通結節点として、多くの人・モノが行き交います。

自然と都市の程よいバランスが魅力の三郷市を、

上空から見てみましょう。

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with roads, buildings, and green spaces. A large, semi-transparent teal circle is centered over the image, containing white Japanese text. The text describes the city's location, its natural features like the Arakawa and Nakagawa rivers, its transportation infrastructure, and its appeal as a balanced city with nature.

三郷市は、

東に江戸川、西に中川が流れ、

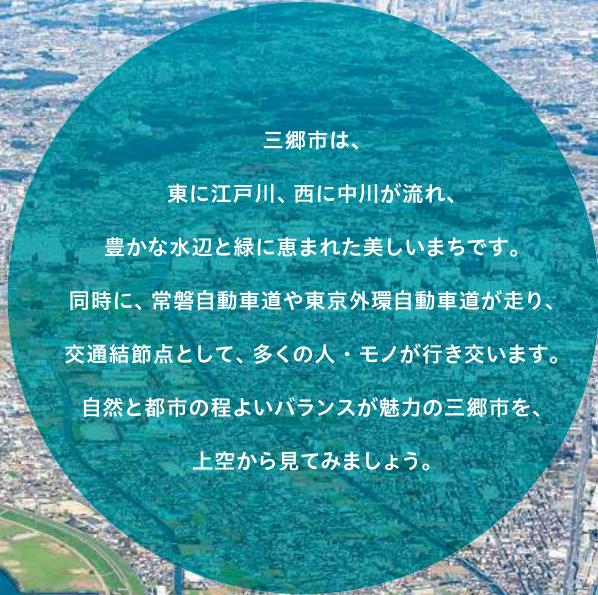
豊かな水辺と緑に恵まれた美しいまちです。

同時に、常磐自動車道や東京外環自動車道が走り、

交通結節点として、多くの人・モノが行き交います。

自然と都市の程よいバランスが魅力の三郷市を、

上空から見てみましょう。

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with roads, buildings, and green spaces. A large, semi-transparent teal circle is centered over the image, containing white Japanese text. The text describes the city's location, its natural features like the Arakawa and Nakagawa rivers, its transportation infrastructure, and its appeal as a balanced city with nature.

三郷市は、

東に江戸川、西に中川が流れ、

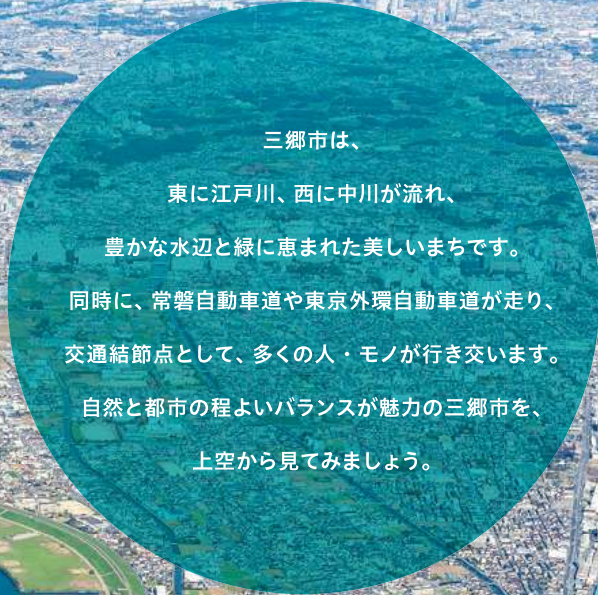
豊かな水辺と緑に恵まれた美しいまちです。

同時に、常磐自動車道や東京外環自動車道が走り、

交通結節点として、多くの人・モノが行き交います。

自然と都市の程よいバランスが魅力の三郷市を、

上空から見てみましょう。

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with roads, buildings, and green spaces. A large, semi-transparent teal circle is centered over the image, containing white Japanese text. The text describes the city's location, its natural features like the Arakawa and Nakagawa rivers, and its infrastructure like the Keiyo Expressway and the Outer Ring Expressway. It also mentions the city's appeal as a balance of nature and urban life, and invites the viewer to look at it from above.

三郷市は、

東に江戸川、西に中川が流れ、

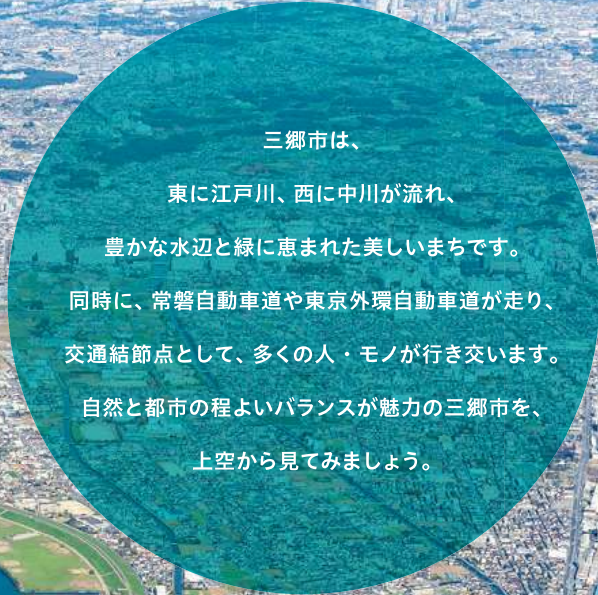
豊かな水辺と緑に恵まれた美しいまちです。

同時に、常磐自動車道や東京外環自動車道が走り、

交通結節点として、多くの人・モノが行き交います。

自然と都市の程よいバランスが魅力の三郷市を、

上空から見てみましょう。

An aerial photograph of a city, likely Tokyo, showing a dense urban landscape with roads, buildings, and green spaces. A large, semi-transparent teal circle is centered over the image, containing white Japanese text. The text describes the city's location, its natural features like the Arakawa and Nakagawa rivers, and its infrastructure like the Keiyo Expressway and the Outer Ring Expressway. It also mentions the city's appeal as a balance of nature and urban life, and invites the viewer to look at it from above.

三郷市は、

東に江戸川、西に中川が流れ、

豊かな水辺と緑に恵まれた美しいまちです。

同時に、常磐自動車道や東京外環自動車道が走り、

交通結節点として、多くの人・モノが行き交います。

自然と都市の程よいバランスが魅力の三郷市を、

上空から見てみましょう。



動画視聴は
こちら！



SKY REPORT



北部エリア

にぎわいあふれる住みよいエリア

JR三郷駅やJR新三郷駅、三郷ジャンクションやインターチェンジなど、多くの交通拠点が集まり、まちの玄関となっている北部エリア。市の発展とともに、みさと団地をはじめとする集合住宅や、新三郷ららシティ、ピアラシティなどの大型商業施設が開業・整備されてきました。人々の住まいや暮らしを支えると同時に、市内外の人々が行き交い、にぎわいあふれるエリアとなっています。



① 早稲田公園

遊具やプールがあり、多くの親子が訪れます。春には見事な桜が咲き、お花見スポットとしても人気です。

② 新三郷ららシティ

JR新三郷駅周辺の、住宅街と商業施設からなる大型複合都市。市内外から多くの人が訪れます。

③ ピアラシティ交流センター

地域活動やイベントの拠点で、多世代が集います。カフェや芝生広場もあり、ゆったりと過ごせます。

④ みさと団地

国内有数の規模を誇る集合住宅です。敷地内には多くの木々があり、緑と調和した居住空間となっています。

⑤ 三郷市陸上競技場

平成30(2018)年に開設。東京2020オリンピックの事前キャンプ地としても使用されました。

ドローンで巡る三郷市



江戸川土手と街並み

三郷市の東を流れる江戸川は、まちを代表する地域資源の一つです。雄大な川の流れや水辺から臨む街並みをドローン映像でぜひお楽しみください(スマートフォンで二次元コードを読み取ると、ご視聴することができます)。



動画視聴はこちら!





中南部エリア

自然と都市が調和するエリア

美しい水辺の景観が広がる中南部エリア。二郷半用水緑道やみさと公園など、緑あふれるこのエリアには市内外から多くの人々が訪れます。

一方、つくばエクスプレス三郷中央駅周辺は緑と調和した都市的な景観が広がり、都心へのアクセスのしやすさ等から、子育て世代からも人気の高いエリアとなっています。



1 つくばエクスプレス 三郷中央駅

中南部エリアの交通拠点です。駅前には「におどり公園」があり、イベントや地域交流も楽しめます。

2 中川

三郷市の西を流れる中川は東京湾に注ぐ一級河川です。川辺でジョギングや散歩をする人も見られます。

3 三郷放水路

中川と江戸川を結ぶ全長約1.5kmの放水路です。中川・綾瀬川流域の浸水被害を軽減します。

4 二郷半用水緑道

二郷半用水路沿いの緑道です。水路脇に遊歩道や東屋があり、木々や花々を楽しみながら散歩できます。

5 県営 みさと公園

小合溜井(こあいためい)の水辺景観や桜、紅葉等を楽しめます。アスレチック遊具やバーベキュー広場も。

ドローンで巡る三郷市



紅葉のみさと公園

三郷市の南に位置するみさと公園は、市内外から多くの人々が訪れる広大な公園です。紅葉の鮮やかな木々や水辺と緑の景観を、ドローン映像でぜひお楽しみください(スマートフォンで二次元コードを読み取ると、ご視聴することができます)。



動画視聴はこちら！





みさとぐらしのエピソード 自然・四季編

三郷市の緑と水辺や季節ごとの美しい風景は、人々の心と体に潤いを与えるとともに、スポーツやレジャーを楽しめる場となっています。鮮やかな「みさとぐらし」を形づくる、自然と四季の情景を見てみましょう。



早稲田公園

住宅地に位置する早稲田公園には、多くの人が訪れます。園内には遊具や芝生広場、テニスコートなどがあり、小さな子どもや家族連れにも人気です。春には桜、夏にはプール、秋には紅葉と、季節ごとの風景や体験を楽しめることも魅力です。

市内各所の桜並木

春になると、市内の至るところで桜が開花します。洗練された街並みの中に桜並木が咲き誇り、行き交う人々を楽しませてくれます。



におどり公園のイルミネーション

冬の夜空のもと、幻想的な空間を生み出すイルミネーション。ホストタウンであるギリシャ共和国の国旗をイメージした、ブルーやホワイトの光が輝きます。

インター南中央公園の 行田蓮(古代蓮)

市内では季節ごとにさまざまな花が咲き、道行く人を楽しませてくれます。インター南中央公園では「花の交流」として行田市から本市に贈られた古代蓮が、6月下旬から8月上旬にかけて見頃を迎えます。



季節の移ろいを
肌で感じながら、
くらしを紡ぐ。



みさと シティハーフマラソン

真冬の寒さの中、ランナーたちの熱気が立ち上ります。フィニッシュは三郷市陸上競技場。きれいなトラックを気持ちよく走り抜けられます。



みさとの風ひろば

国内有数の長距離サイクリングロード上にある人気スポット。季節ごとの川辺の風景を楽しみながら、サイクリングやジョギングをする人々にぎわっています。ベンチやサイクルラック、トイレがあり、サイクリストたちの待ち合わせ場所にもなっています。

みさと公園の紅葉

散策やアウトドアを楽しめる人気スポット、みさと公園。秋が深まるころ、園内のメタセコイア並木やイチヨウ、モミジが美しく色づきます。





みさとぐらしのエピソード 子育て・生活編

三郷市では、こんにちは赤ちゃん訪問、送迎保育、病児・病後児保育等、さまざまな子育て支援を行っています。つどいの広場をはじめ、相談・交流できる場所も充実しており、新米ママ・パパや共働き家庭も安心です。交通アクセスの良さや、生活の利便性も、忙しい子育てライフを支えています。一方、学校教育の現場では、読書活動のほか、ICT教育や英語教育、ギリシャ共和国との交流などにも力を入れています。子どもたちの可能性を伸ばすとともに、健やかな成長をサポートしています。



三郷ジャンクション

保育所の子どもたち



つどいの広場



タブレットを活用した授業

水遊びもできるおどり公園



日本一の読書のまち三郷

豊かな心を育む、
読書の習慣づくり。

三郷市では、乳幼児期から高齢者まで全ての市民が豊かな読書体験ができる、日本一「本とふれあえるまち」を目指しています。公共図書館の利便性向上をはじめ、日本一の読書のまちとして、さまざまな取り組みを展開しています。



らんどせるブックよもよも

三郷市図書館が市内の小学校を回り、小学1年生に本をプレゼントする事業です。

ブックトークの様子



図書館司書が、市内の小学校3年生のクラスを訪問し、一つのテーマに関連する本を紹介し、子どもたちが幅広い本と出会うきっかけとなります。



ふれあいブックワゴンと読み聞かせ

「かいちゃん&つぶちゃん」のラッピングが施された小型ステーションワゴンで市内を巡り、本の貸し出しや読み聞かせを行います。



柳田邦男先生

日本一の読書のまち三郷応援団長である、柳田邦男先生(ノンフィクション作家・評論家)。人生が豊かになる、読書の素晴らしさを教えてくれています。三郷市の取り組みに共感し、メッセージをいただきました。





交通の利便性から多くの物流施設が集積する三郷市



misato style

みさとぐらしのエピソード 産業・にぎわい編

地の利を活かした、 三郷市ならではの逸品。

三郷市では、まちの特性や強みを活かして、多様な産業やにぎわい創出の取り組みが展開されています。

食と農については、豊かな水や都心に近いロケーションから、都市型農業が盛んに行われており、米やさまざまな野菜が栽培・収穫されています。まちを代表する特産品の一つである小松菜は、市内の飲食店のメニューや学校給食の献立に取り入れられているほか、菓子等の加工品にも活用されています。市内には観光農園や野菜直売所もあり、多くの人が果物や野菜の収穫体験をしたり、地場産の新鮮な食材を購入したりと、地域の中で食と農を楽しんでいます。

市内の観光農園



小松菜を使ったカフェメニュー



明治大学と連携し開発した「三郷ジュシーあすばら」



にぎわいと笑顔が、 明日の活力に。

三郷市には、集客力の高いイベントや大型商業施設が数多くあり、まちににぎわいをもたらしています。misato styleをはじめとするイベントや、新三郷ららシティ、ピアラシティ等の大型商業施設には、市内外から多くの人が集まり、余暇やショッピング等を楽しんでいます。また、ピアラシティ交流センターや三郷中央におどりプラザなど、多世代が交流できる場所や、市民活動に参加できる機会、地域の人々がスポーツを楽しめる施設等も充実しています。

さらに、三郷市は交通の利便性や立地条件の良さから、物流拠点として選ばれるまち。市内外の多様な人・モノ・コトが出会い、集まり、行き交う中で、まちの新たな魅力や活力が創出されています。



ららぽーと新三郷



コストコ新三郷倉庫店



ピアラシティ



三郷中央におどりプラザ

新三郷ららシティ

ららぽーと、コストコ、
イケアが1か所に集約！



イケア新三郷

Story Plus

豊かな水と大地の恵みを活かした特産品

三郷市で収穫された野菜や米はさまざまな特産品に活用され、市内外で高い評価を獲得しています。全国有数の収穫量を誇る小松菜は、煎餅やカステラ等の菓子に取り入れられ、好評を集めています。また、三郷市産米コシヒカリ100%の限定特別純米酒「におどり」は、モンドセレクションにおいて8年連続で金賞を受賞しています。

